NOMURA

マンスリーレポート

野村金先物投信（通貨選択型）
豪ドルコース（毎月分配型／年2回決算型）

追加型投信／内外／その他資産（商品）

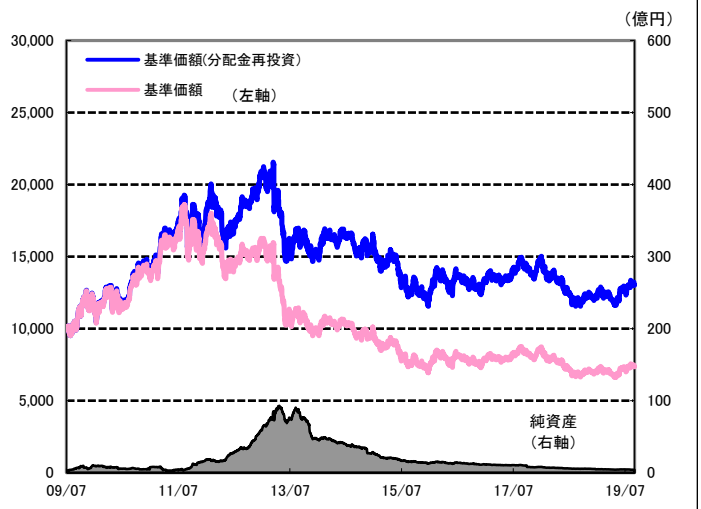
2019年9月30日
（月次改訂）

豪ドルコース（毎月分配型）の運用実績

2019年9月30日 現在

運用実績の推移

（ 設定日前日＝10,000として指数化：日次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※	7,357 円

※分配金控除後

純資産総額	3.9 億円

●信託設定日　2009年7月31日
●信託期間　2019年10月25日まで
●決算日　原則、毎月25日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

騰落率	
期間	ファンド
1ヵ月	−0.1%
3ヵ月	1.9%
6ヵ月	5.2%
1年	8.6%
3年	−2.9%

分配金（1万口当たり、課税前）の推移	
2019年9月	10 円
2019年8月	10 円
2019年7月	10 円
2019年6月	10 円
2019年5月	10 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	30.1%

設定来= 2009年7月31日以降

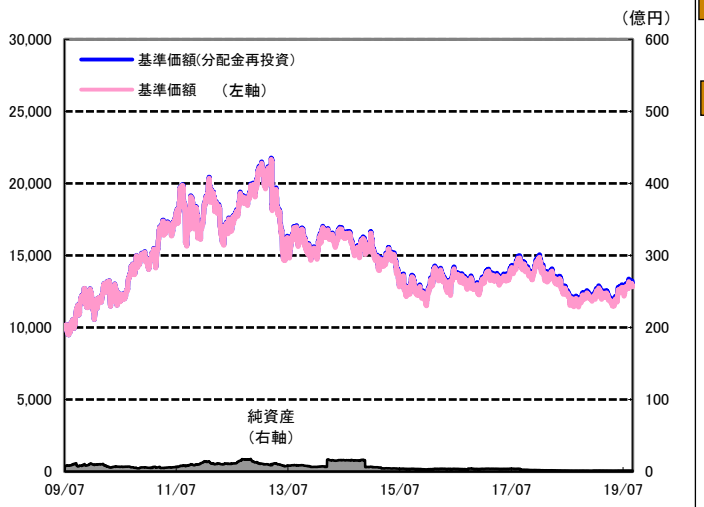
設定来累計	7,300 円

豪ドルコース（年2回決算型）の運用実績

2019年9月30日 現在

運用実績の推移

（ 設定日前日＝10,000として指数化：日次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※	12,846 円

※分配金控除後

純資産総額	1.3 億円

●信託設定日　2009年7月31日
●信託期間　2019年10月25日まで
●決算日　原則、4月および10月の各25日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

騰落率	
期間	ファンド
1ヵ月	−0.1%
3ヵ月	1.9%
6ヵ月	5.2%
1年	8.5%
3年	−3.1%

分配金（1万口当たり、課税前）の推移	
2019年4月	10 円
2018年10月	10 円
2018年4月	10 円
2017年10月	10 円
2017年4月	10 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	30.3%

設定来= 2009年7月31日以降

設定来累計	200 円

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

NOMURA
マンスリーレポート

野村金先物投信（通貨選択型）
ブラジルレアルコース（毎月分配型／年2回決算型）

追加型投信／内外／その他資産（商品）

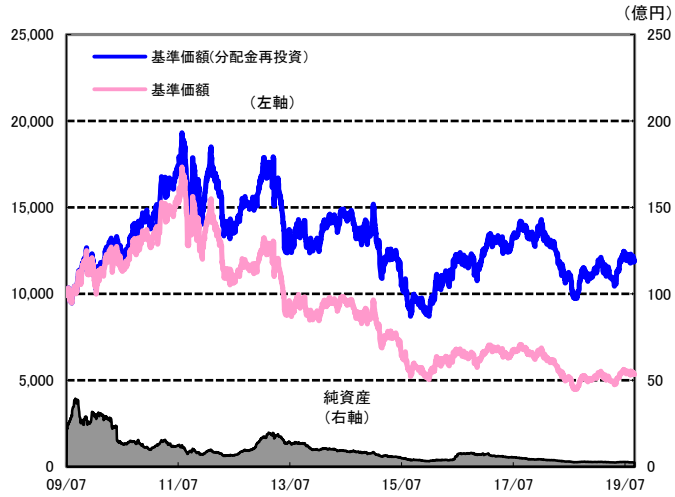
2019年9月30日
（月次改訂）

ブラジルレアルコース（毎月分配型）の運用実績

2019年9月30日 現在

運用実績の推移

（設定日前日＝10,000として指数化：日次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※	5,332 円

※分配金控除後

純資産総額	2.4 億円

●信託設定日　2009年7月31日
●信託期間　2019年10月25日まで
●決算日　原則、毎月25日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

騰落率	
期間	ファンド
1ヵ月	−0.4%
3ヵ月	−1.0%
6ヵ月	7.8%
1年	16.8%
3年	−0.8%

分配金（1万口当たり、課税前）の推移	
2019年9月	10 円
2019年8月	10 円
2019年7月	10 円
2019年6月	10 円
2019年5月	10 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	18.8%

設定来= 2009年7月31日以降

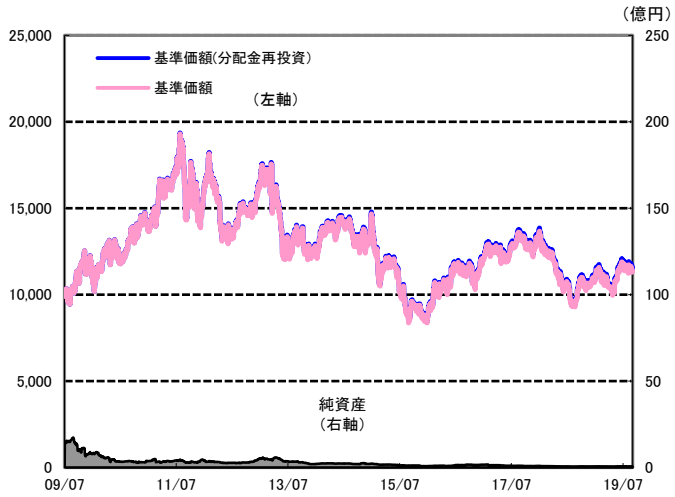
設定来累計	7,410 円

ブラジルレアルコース（年2回決算型）の運用実績

2019年9月30日 現在

運用実績の推移

（設定日前日＝10,000として指数化：日次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※	11,329 円

※分配金控除後

純資産総額	0.6 億円

●信託設定日　2009年7月31日
●信託期間　2019年10月25日まで
●決算日　原則、4月および10月の各25日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

騰落率	
期間	ファンド
1ヵ月	−0.4%
3ヵ月	−1.0%
6ヵ月	7.7%
1年	16.8%
3年	−0.7%

分配金（1万口当たり、課税前）の推移	
2019年4月	10 円
2018年10月	10 円
2018年4月	10 円
2017年10月	10 円
2017年4月	10 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	15.0%

設定来= 2009年7月31日以降

設定来累計	190 円

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

NOMURA
マンスリーレポート

野村金先物投信（通貨選択型）
南アフリカランドコース（毎月分配型／年2回決算型）

追加型投信／内外／その他資産（商品）

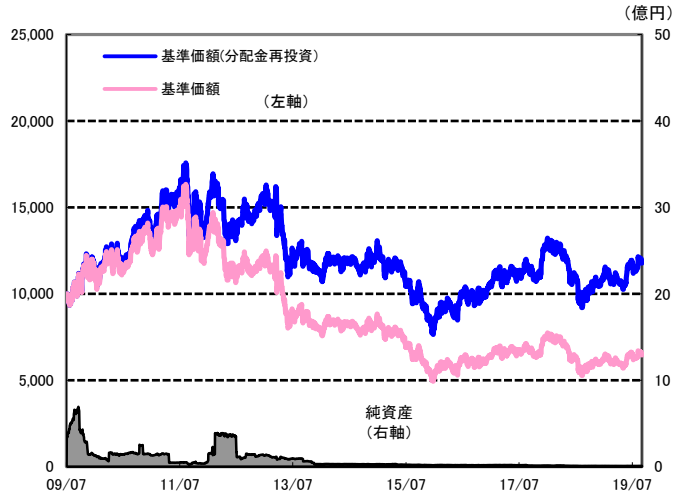
2019年9月30日
（月次改訂）

南アフリカランドコース（毎月分配型）の運用実績

2019年9月30日 現在

運用実績の推移

（設定日前日＝10,000として指数化：日次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※	6,469 円

※分配金控除後

純資産総額	0.1 億円

●信託設定日　2009年7月31日
●信託期間　2019年10月25日まで
●決算日　原則、毎月25日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

騰落率	
期間	ファンド
1ヵ月	2.4%
3ヵ月	2.0%
6ヵ月	10.6%
1年	15.7%
3年	16.6%

分配金（1万口当たり、課税前）の推移	
2019年9月	20 円
2019年8月	20 円
2019年7月	20 円
2019年6月	20 円
2019年5月	20 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	17.6%

設定来= 2009年7月31日以降

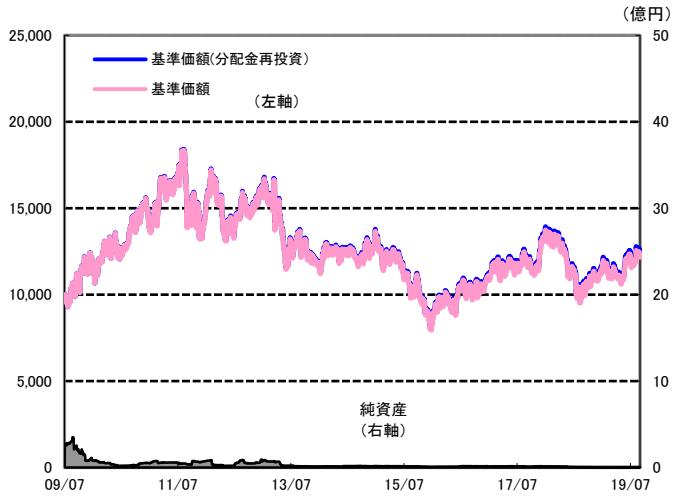
設定来累計	5,740 円

南アフリカランドコース（年2回決算型）の運用実績

2019年9月30日 現在

運用実績の推移

（設定日前日＝10,000として指数化：日次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※	12,169 円

※分配金控除後

純資産総額	0.1 億円

●信託設定日　2009年7月31日
●信託期間　2019年10月25日まで
●決算日　原則、4月および10月の各25日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

騰落率	
期間	ファンド
1ヵ月	2.4%
3ヵ月	1.8%
6ヵ月	10.6%
1年	15.8%
3年	16.5%

分配金（1万口当たり、課税前）の推移	
2019年4月	10 円
2018年10月	10 円
2018年4月	10 円
2017年10月	10 円
2017年4月	10 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	23.7%

設定来= 2009年7月31日以降

設定来累計	200 円

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

NDF（ノン・デリバラブル・フォワード）取引について

為替予約取引とNDF取引

為替取引は、主に「為替予約取引」を用います。
しかし、中国元、ブラジルレアル、インドルピー、インドネシアルピアなど、一部の新興国通貨では内外の資金流出入を抑止する当局の規制などを背景とし、機動的に「為替予約取引」ができません。

そこで、**NDF取引**を活用します。

NDF（ノン・デリバラブル・フォワード）取引とは

◆為替先渡取引の一種で、主に金融機関との相対で取引

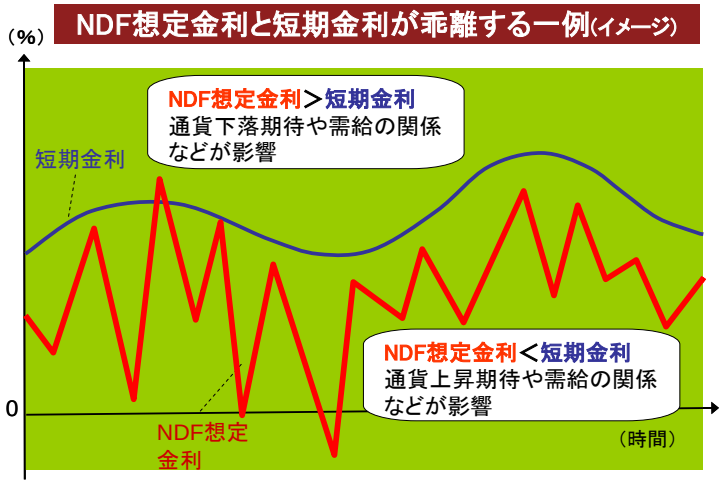
◆当該通貨の受け渡しが発生せず、主に米ドルなど主要通貨で差金決済

◆NDF取引を用いた為替取引では、通常の為替予約取引と比べ、為替市場、金利市場の影響により、NDFの取引価格から想定される金利（NDFインプライド金利）が、取引時点における当該通貨の短期金利水準から、大きく乖離する場合があります。

◎NDFの取引価格から想定される金利（NDFインプライド金利）は、通貨に対する需給や通貨の上昇期待が反映され、マイナスになる程低くなる場合もあります。その場合、為替取引によるプレミアムの減少やコストの発生により、ファンドのパフォーマンスに影響を与えることがあります。

乖離の背景は、
各種規制で金融市場の自由度が高くないことから、割高や割安を是正する市場のメカニズムが十分に機能しないことなどが挙げられます。

NDF想定金利と短期金利が乖離する一例(イメージ)



（注）上記は、イメージであり、すべての事象があてはまるとは限りません。
また、将来の水準を予測、または示唆するものではありません。

上記の要因以外でも、米ドルの短期金利が上昇した場合は、為替取引によるプレミアムが減少したり、コストが生じる可能性があります。
（出所）各種情報に基づき野村アセットマネジメント作成
（注）上記は、NDF取引や為替市場に関する説明の一部であり、NDF取引および為替市場についてすべてを網羅したものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

NOMURA

マンスリーレポート

野村金先物投信（通貨選択型）

追加型投信

2019年9月30日
（月次改訂）

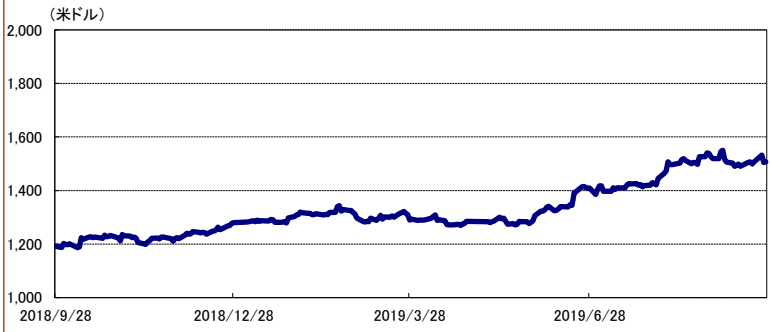
9月の運用コメント

（運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。）

COMEX金先物価格（期近物）は、米中貿易協議進展への期待が高まったことなどを背景に、投資家のリスク回避的な姿勢が和らいだことなどから、月間で値下がりとなりました。前月末は1トロイオンスあたり1,537.80米ドルでしたが、月末には1トロイオンスあたり1,507.50米ドルとなりました。各コースは、円建ての外国投資信託である「ノムラ・コモディティ・トラストーゴールド・フューチャー・ファンド」の各クラスに対してフルインベストメント（高位組入）を行なっています。当ファンドは、10月25日に信託の終了日を迎えます。これまでのご愛顧、誠にありがとうございました。なお、マンスリーレポートは今月をもちまして最終となります。

COMEX金先物（期近物）の推移

2019年9月26日 現在



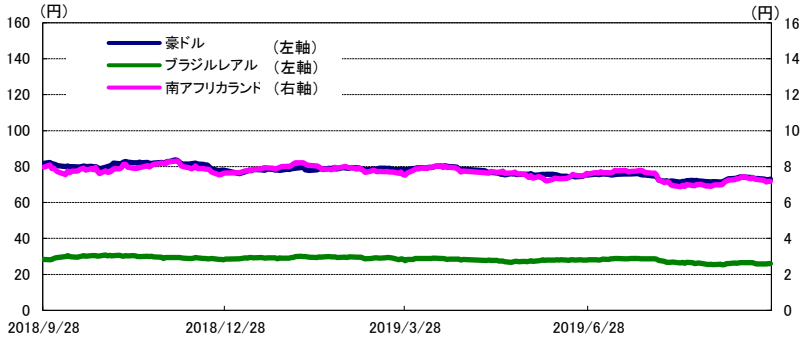
・COMEX（Commodity Exchange）金先物はNYMEX（ニューヨーク・マーカンタイル取引所）の一部であるCOMEXなどで取引され、金先物価格の世界標準のひとつです。COMEXは、ニューヨーク商品取引所とも呼ばれ、NYMEXの一部門です。
・当資料で使用しているCOMEX金先物（期近物）は、各時点で最も短い残存期間の先物価格です。

COMEX金先物（期近物）の推移		
	1ﾄﾛｲｵﾝｽ(米ﾄﾞﾙ)	月間騰落率
COMEX金先物（期近物）	1,507.50	−1.97%

※ファンドでは先物取引に際し、ロールオーバーを行なうため、COMEX金先物（期近物）の価格と一致したパフォーマンスにはなりません。
・先物取引は、特定の商品を将来の特定時点に受け渡す契約であり、最終決済日があります。
・ロールオーバーとは、最終決済日を迎える先物取引（期近物）から、最終決済日まで期間のある先物取引（期先物）に乗り換える取引です。
・ロールオーバーは、期近物を決済し期先物を買付るため、期先物の価格変化が反映されます。

対象通貨国の為替の推移

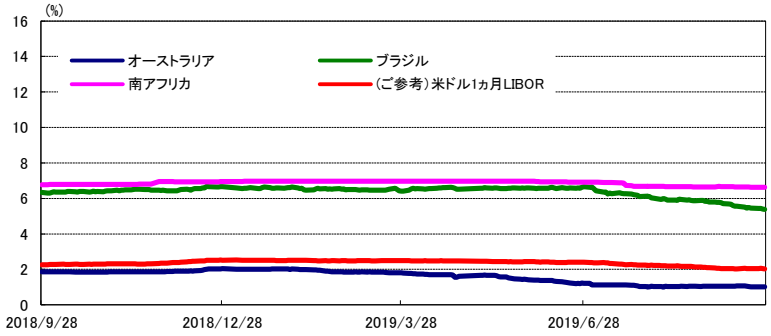
2019年9月27日 現在



対象通貨国の為替水準		
通貨名	為替レート（円）	月間騰落率
豪ドル	73.06	+1.96%
ブラジルレアル	25.93	+1.70%
南アフリカランド	7.18	+3.61%

対象通貨国の短期金利の推移

2019年9月27日 現在



・対象通貨国の短期金利
豪ドル：銀行手形1ヵ月、
ブラジルレアル：国債1ヵ月、
南アフリカランド：ヨハネスブルグ・インターバンク・アグリード・レート1ヵ月

対象通貨国の短期金利の水準		
国名	利回り	前月比
オーストラリア	1.02%	−0.02%
ブラジル	5.38%	−0.47%
南アフリカ	6.63%	−0.02%

ブラジルNDFインプライド金利＊（月末値）	4.4%

＊NDFインプライド金利は、日々の変動が大きいため20日移動平均を使用しています。また、当資料で用いられているNDFインプライド金利はブルームバーグが集計・公表している数値であり、ファンドにおける実際のNDFインプライド金利とは異なる場合があります。
NDFについては前ページをご参照ください。

・出所：ブルームバーグ等のデータに基づき野村アセットマネジメント作成
・上記は過去のデータであり、将来を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの投資成果を示唆あるいは保証するものでもありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

ファンドの特色

- 「野村金先物投信（通貨選択型）」は、投資する外国投資信託において為替取引手法の異なる3つのコース（豪ドルコース、ブラジルレアルコース、南アフリカランドコース（各コースには「毎月分配型」、「年2回決算型」があります。））およびマネープールファンド（年2回決算型）の7本のファンドから構成されています。

- 各コース（マネープールファンドを除く3つのコースを総称して「各コース」といいます。）
  - ◆ 米国の金先物価格のトレンドを概ね捉えるとともに各コースで定められた通貨（豪ドルコースは豪ドル、ブラジルレアルコースはブラジルレアル、南アフリカランドコースは南アフリカランド）への投資効果を追求することを目的として運用を行ないます。
  - ◆ 米ドル建ての短期公社債等の短期有価証券を実質的な主要投資対象※とし、米国の金先物取引等を実質的な主要取引対象※とします。
    ※「実質的な主要投資（取引）対象」とは、外国投資信託や「野村マネーポートフォリオ マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資（取引）対象という意味です。
  - ◆ 円建ての外国投資信託「ノムラ・コモディティ・トラストーゴールド・フューチャー・ファンド」および国内投資信託「野村マネーポートフォリオ マザーファンド」を投資対象とします。
    ・「ノムラ・コモディティ・トラストーゴールド・フューチャー・ファンド」には、為替取引手法の異なる3つのクラスがあります。

コース名	各コースが投資対象とする外国投資信託の為替取引手法
豪ドルコース （毎月分配型）／（年2回決算型）	米ドル建て資産について、原則として米ドルを売り、豪ドルを買う為替取引を行ないます。
ブラジルレアルコース （毎月分配型）／（年2回決算型）	米ドル建て資産について、原則として米ドルを売り、ブラジルレアルを買う為替取引を行ないます。
南アフリカランドコース （毎月分配型）／（年2回決算型）	米ドル建て資産について、原則として米ドルを売り、南アフリカランドを買う為替取引を行ないます。

  - ◆ 通常の状況においては、「ノムラ・コモディティ・トラストーゴールド・フューチャー・ファンド」への投資を中心とします※が、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。
    ※通常の状況においては、「ノムラ・コモディティ・トラストーゴールド・フューチャー・ファンド」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。
  - ◆ 各コースはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。

- マネープールファンド
  - ◆ 安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないます。
  - ◆ 円建ての短期有価証券を実質的な主要投資対象※とします。
    ※「実質的な主要投資対象」とは、「野村マネーポートフォリオ マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
  - ◆ 「野村マネーポートフォリオ マザーファンド」への投資を通じて、残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせてコール・ローンなどで運用を行なうことで流動性の確保を図ります。
  - ◆ ファンドは「野村マネーポートフォリオ マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。

- 「野村金先物投信（通貨選択型）」を構成する「毎月分配型」のファンド間および「年2回決算型」のファンド間でスイッチングができます。

- 分配の方針
  - ◆ 毎月分配型
    原則、毎月25日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行ないます。
    分配金額は、分配対象額の範囲内で、委託会社が決定するものとし、原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合や安定分配とならない場合があります。また、毎年4月および10月の決算時には、基準価額水準等を勘案し、上記安定分配相当額のほか、分配対象額の範囲内で委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。
    ※「原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行なう」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。
  - ◆ 年2回決算型
    原則、毎年4月および10月の25日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行ないます。
    分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

＊委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

投資リスク

各ファンド（「マネープールファンド（年2回決算型）」を除く）は、投資信託証券への投資を通じて実質的な取引対象とする金先物取引固有の要因により、基準価額が下落することがあります。また、実質的に外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。
「マネープールファンド（年2回決算型）」は、債券等を実質的な投資対象としますので、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。
※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、取引先リスク（「マネープールファンド（年2回決算型）」を除く）、債券価格変動リスクなどがあります。
※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

●信託期間　2019年10月25日まで（2009年7月31日設定）
●決算日および収益分配　【毎月分配型】年12回の決算時（原則、毎月25日。休業日の場合は翌営業日）に分配の方針に基づき分配します。
【年2回決算型】年2回の決算時（原則4月および10月の25日。休業日の場合は翌営業日）に分配の方針に基づき分配します。
●ご購入価額　ご購入申込日の翌々営業日の基準価額
●ご購入単位　1万口以上1口単位（当初元本1口＝1円）
または1万円以上1円単位
なお、マネープールファンドは、年2回決算型の他のファンドからのスイッチング以外によるご購入はできません。
※ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
●ご換金価額　ご換金申込日の翌々営業日の基準価額
●スイッチング　「毎月分配型」のファンド間および「年2回決算型」のファンド間でスイッチングが可能です。
＊販売会社によっては、一部または全部のスイッチングのお取扱いを行なわない場合があります。
●お申込不可日　各コースは、販売会社の営業日であっても、申込日当日あるいは申込日の翌営業日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合または12月24日である場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
・ニューヨーク商品取引所
・ニューヨークの銀行
・ロンドン証券取引所
・ロンドンの銀行
・ルクセンブルグの銀行
●課税関係　個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時（スイッチングを含む）および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%（税抜3.0%）以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 ＜スイッチング時＞ 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 なお、「マネープールファンド」へのスイッチングの場合は無手数料 ＊詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用（信託報酬）	【各コース】 ファンドの純資産総額に年1.298%（税抜年1.18%）の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 〇実質的にご負担いただく信託報酬率　年1.658%程度（税込） （注）各コースのファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。 【マネープールファンド】 ファンドの純資産総額に年0.605%（税抜年0.55%）以内（2019年7月17日現在年0.00121%（税抜年0.0011%））の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額（ご換金時、スイッチングを含む）	ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。
野村アセットマネジメント株式会社
☆サポートダイヤル☆　0120-753104（フリーダイヤル）
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
☆インターネットホームページ☆　http://www.nomura-am.co.jp/

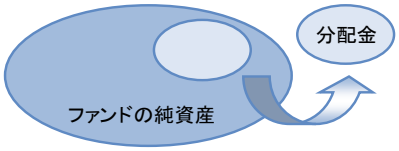
＜委託会社＞　野村アセットマネジメント株式会社
［ファンドの運用の指図を行なう者］
＜受託会社＞　三菱UFJ信託銀行株式会社
［ファンドの財産の保管および管理を行なう者］

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は　野村アセットマネジメント
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

分配金に関する留意点

●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。

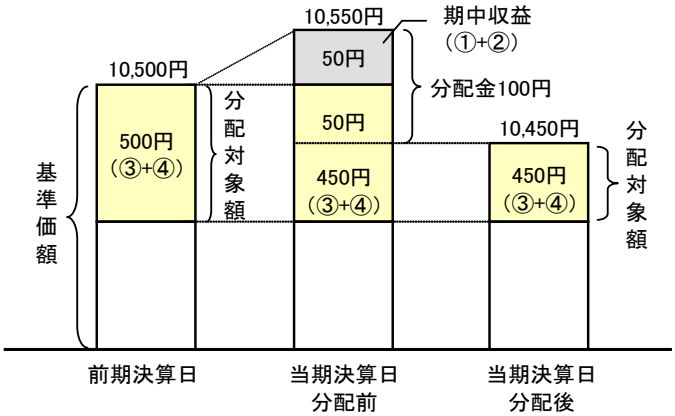


●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

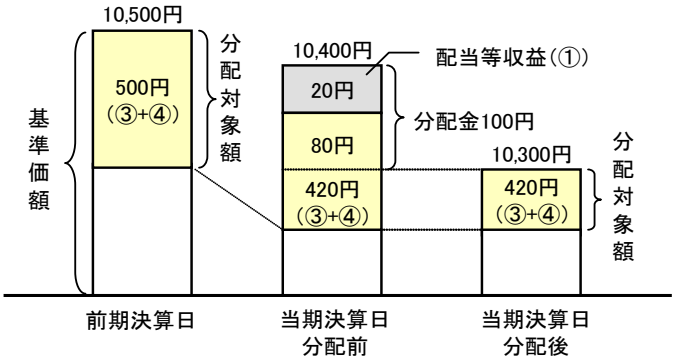
・計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。
分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。

前期決算から基準価額が上昇した場合

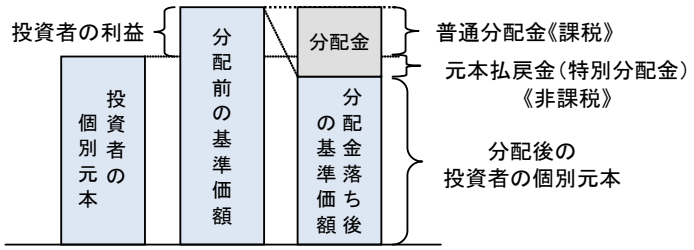


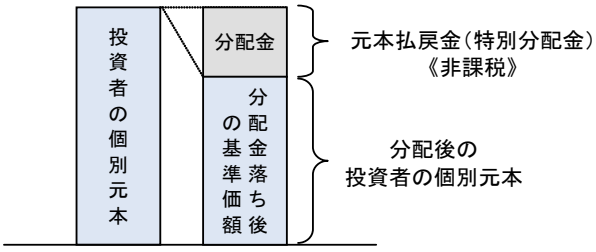
前期決算から基準価額が下落した場合



●投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

◇普通分配金 ･･･ 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。
◇元本払戻金（特別分配金） ･･･ 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となります。





※投資者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。
（注）普通分配金に対する課税については、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

※上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

野村金先物投信（通貨選択型）
毎月分配型／年2回決算型

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。